

第5道路

第5 道路

1 施策の方向

道路は、空港、港湾等の広域交通拠点や県内の中心都市、さらには各市町村を結ぶ社会インフラとして重要な役割を担っており、物資輸送や旅客輸送、生活交通や観光交通の基盤として、沖縄の県民生活、社会経済、観光産業などの向上・発展に大きな役割を果たしてきた。

しかしながら、那覇市の混雑時旅行速度は全国平均の約3分の1と深刻な状況であり、また、広大な米軍基地の存在等による体系的なネットワーク構築の遅れ等、本県の振興を図る上で大きな課題となっている。

さらに、今日の道路には、移動の高速性や定時性の確保、生活の安心や安全の確保に加え、高齢化社会への対応、観光支援および亜熱帯性の貴重な環境への配慮など多様化したサービスが求められている。

このため、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画、沖縄県総合交通体系基本計画等に基づき、渋滞緩和に向けた交通経路の分散化や地域間の移動円滑化を図る幹線道路ネットワークの整備、広域交流拠点や観光拠点へのアクセス道路の整備、歩行者等が快適に移動できる道路空間の整備、景観形成に配慮した道路整備、災害に強い道路ネットワークの構築など、複雑・多様化するニーズに対応した道づくりを推進する。

(1) 道路の現況

県内の道路には高速自動車国道、一般国道、主要地方道、一般県道および市町村道があり、一般国道のうち58号、329号、332号、506号は全線指定区間で、390号、449号、505号、507号は全線指定区間外であり、330号、331号は一部指定区間外となっている。

令和4年4月1日現在、高速自動車国道1路線実延長57.3km、一般国道10路線506.2km、主要地方道25路線413.7km、一般県道118路線673.7kmに及んでいる。

道路の実延長

令和4年4月1日 現在

国、沖縄県、市町村道実延長		8,250.2 km			
高速自動車道 57.3 km (0.7%)	一般国道 506.2 km 指定区間 332.2 km (4.0%)	主要地方道 413.7 km 指定区間外 174.0 km (2.1%)	一般県道 673.7 km (5.0%)	市町村道 6,599.3 km (8.2%)	
					(80.0%)

道路現況

令和4年4月1日現在

道路種別	路線数	実延長(km)				改良		舗装		道路 延長 (km)	橋梁		トンネル 延長 (km)	未供用区間 延長 (km)
		計	現道	旧道	新道	延長 (km)	率 (%)	延長 (km)	率 (%)		橋数	延長 (km)		
高速自動車道	1	57.3	57.3	0	0	57.3	100	57.3	100	49.6	(2) 59	7.6	0.2	0
一般国道	10	506.1	434.9	48.4	22.8	501.9	99.2	504.8	99.7	462.7	(22) 374	32.2	11.3	507.5
指定区間 指定区間外	6(2) 6(2)	332.2 173.9	283.9 151	27.6 20.8	20.7 2.1	332.2 169.7	100 97.6	332.2 172.6	100 99.3	293.8 168.9	262 112	27.9 4.3	10.5 0.8	18.5 489
県道計	143	1087.3	987.3	90.6	9.4	1016.1	93.5	1080.9	99.4	1050.8	510	31.4	5.2	74.7
主要地方道 一般県道	25 118	413.7 673.6	370.7 616.6	40 50.6	3 6.4	397.4 618.7	96.1 91.8	407.9 673.0	98.6 99.9	401.8 649	206 304	9.0 22.4	2.9 2.3	11.1 63.6
国県道計	154	1650.7	1479.5	139.0	32.2	1575.3	95.4	1643	99.5	1563.1	943	71.2	16.7	582.2
市町村道	16,840	6,599.3	6,599.3	0.0	0.0	4315.3	65.4	5,687.9	86.2	6,575.9	(8) 1,484	22.7	0.7	92.7
総計	16,994	8,250.0	8,078.8	139.0	32.2	5,890.6	71.4	7,330.9	88.9	8,139.0	(32) 2,427	93.9	17.4	674.9

注) 1. 路線別欄の()書きは、同一路線が指定区間、指定区間外双方に重複しているものである。

2. 各数値欄は、単位未満を四捨五入しているため、数値が合致しない場合がある。

3. 一般県道の路線数は玉城那覇自転車道線も含む。

沖縄県管理道路路線別現況
< 一般国道（指定区間外）>

令和4年4月1日現在

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装率 (%)
	起点	終点					
国道330号 (指定区間外)	那覇市古島	那覇市旭町	5,718	5,718	100.0	5,718	100.0
国道331号 (指定区間外)	名護市字二見	大宜味村字塩屋	39,286	36,779	93.6	39,140	99.6
国道390号 (指定区間外)	石垣市美崎町	那覇市東町	63,214	61,688	97.6	62,003	98.1
国道449号 (指定区間外)	本部町字浦崎	名護市字宮里	25,400	25,400	100.0	25,400	100.0
国道505号 (指定区間外)	本部町字浦崎	名護市字仲尾次	23,121	22,835	98.8	23,121	100.0
国道507号 (指定区間外)	糸満市字糸満	那覇市旭町	17,252	17,252	100.0	17,252	100.0
一般国道 指定区間外計		6路線	173,991	169,672	97.5	172,634	99.2

< 主要地方道 >

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良 率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装 率 (%)
	起点	終点					
国頭東線	国頭村	東村	51, 544	49, 883	96. 8	51, 197	99. 3
名護宜野座線	名護市	宜野座村	10, 851	10, 851	100. 0	10, 851	100. 0
名護運天港線	名護市字屋部	今帰仁村(運天港)	18, 665	18, 665	100. 0	18, 665	100. 0
名護本部線	名護市	本部町	19, 089	16, 875	88. 4	19, 089	100. 0
屋嘉恩納線	金武町字屋嘉	恩納村字南恩納	3, 666	3, 666	100. 0	3, 666	100. 0
本部循環線	名護市字名護	名護市字伊差川	1, 701	1, 701	100. 0	1, 701	100. 0
伊計平良川線	うるま市 与那城伊計	うるま市 字平良川	19, 716	19, 716	100. 0	19, 716	100. 0
沖縄北谷線	沖縄市	北谷町	4, 588	4, 588	100. 0	4, 588	100. 0
那覇北中城線	那覇市	北中城村	20, 830	17, 464	83. 8	20, 830	100. 0
浦添西原線	浦添市	西原町	10, 895	10, 895	100. 0	10, 895	100. 0
石川仲泊線	うるま市	恩納村字仲泊	3, 674	3, 674	100. 0	3, 674	100. 0
沖縄嘉手納線	沖縄市	嘉手納町	6, 323	6, 323	100. 0	6, 323	100. 0
沖縄石川線	沖縄市	うるま市	11, 546	11, 546	100. 0	11, 546	100. 0
宜野湾北中城線	宜野湾市	北中城村	6, 570	6, 570	100. 0	6, 570	100. 0
沖縄環状線	沖縄市字美里	沖縄市字美里	16, 095	16, 095	100. 0	16, 095	100. 0
奥武山米須線	那覇市奥武山町	糸満市字米須	18, 437	18, 437	100. 0	18, 437	100. 0
糸満与那原線	糸満市	与那原町	16, 440	14, 937	90. 9	16, 440	100. 0
那覇糸満線	那覇市	糸満市	23, 332	23, 299	99. 9	23, 332	100. 0
南風原知念線	南風原町	南城市	16, 663	16, 663	100. 0	16, 663	100. 0
久米島空港真泊線	久米島空港	久米島町字真泊	15, 738	15, 738	100. 0	15, 738	100. 0
平良城辺線	宮古島市 平良字西里	宮古島市 城辺字福里	14, 605	13, 360	91. 5	14, 415	98. 7
保良西里線	宮古島市 城辺字保良	宮古島市 平良字西里	30, 975	30, 852	99. 6	30, 975	100. 0
下地島空港佐良浜線	下地島空港	宮古島市 伊良部字前里添	7, 226	7, 226	100. 0	7, 226	100. 0
石垣港伊原間線	石垣市石垣港	石垣市字伊原間	45, 116	41, 607	92. 2	41, 866	92. 8
富野大川線	石垣市字富野	石垣市字大川	19, 418	16, 757	86. 3	17, 353	89. 4
主要地方道計		25路線	413, 703	397, 388	96. 1	407, 851	98. 6

< 一般県道 >

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装 (%)
	起点	終点					
2号線	国頭村与那	国頭村字安田	17,005	14,420	84.8	17,005	100.0
9号線	大宜味村字津波	大宜味村字田港	3,496	2,633	75.3	3,323	95.1
13号線	名護市字辺野古	宜野座村字瀬原	4,735	4,151	87.7	4,735	100.0
14号線	名護市字源河	東村字有銘	8,460	8,218	97.1	8,460	100.0
18号線	名護市字東江	名護市大浦	10,894	10,894	100.0	10,894	100.0
104号線	恩納村字安富祖	金武町字金武	8,052	4,934	61.3	8,052	100.0
110号線	名護市字真喜屋	名護市字屋我	16,403	16,277	99.2	16,403	100.0
114号線	本部町字浦崎	本部町字具志堅	6,071	6,071	100.0	6,071	100.0
115号線	本部町字東	今帰仁村字今泊	9,726	9,726	100.0	9,726	100.0
118号線	名護市字名護	名護市字名護	478	0	0.0	478	100.0
123号線	今帰仁村字湧川	本部町字伊豆味	3,920	1,726	44.0	3,814	97.3
125号線	名護市字饒平名	名護市字済井出	1,521	1,521	100.0	1,521	100.0
瀬底健堅線	本部町字瀬底	本部町字健堅	2,772	2,531	91.3	2,646	95.5
諸見勢理客線	伊是名村字諸見	伊是名村字勢理客	3,467	3,467	100.0	3,467	100.0
仲田伊是名線	伊是名村仲田港	伊是名村伊是名港	2,713	2,713	100.0	2,713	100.0
田名野甫線	伊平屋村字田名	伊平屋村字野甫	12,689	12,689	100.0	12,689	100.0
伊江川平線	伊江村字東江	伊江村字具志	1,064	1,064	100.0	1,064	100.0
伊江島空港川平線	伊江村字西江	伊江村字川平	4,244	4,244	100.0	4,244	100.0
渡久地港線	本部町渡久地港	本部町字渡久地	611	611	100.0	611	100.0
伊江島環状線	伊江村字東江前	伊江村字東江	17,348	10,001	57.6	17,342	100.0
漢那松田線	宜野座村字漢那	宜野座村字松田	6,349	6,349	100.0	6,349	100.0
渡久地山入端線	本部町字渡久地	名護市字山入端	4,110	4,110	100.0	4,110	100.0

< 一般県道 >

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装 (%)
	起点	終点					
古宇利屋我地線	今帰仁村字古宇利	名護市字済井出	3,432	3,432	100.0	3,432	100.0
屋我地仲宗根線	名護市字運天原	今帰仁村字仲宗根	2,165	2,165	100.0	2,165	100.0
6号線	読谷村字伊良皆	うるま市石川東恩納	20,196	20,196	100.0	20,196	100.0
8号線	うるま市 勝連平敷屋	うるま市字栄野比	10,078	10,078	100.0	10,078	100.0
12号線	読谷村字喜名	読谷村字高志保	3,390	3,390	100.0	3,390	100.0
16号線	うるま市 与那城西原	読谷村字古堅	9,598	8,867	92.4	9,598	100.0
20号線	沖縄市字高原	沖縄市字上地	5,701	5,111	89.7	5,701	100.0
22号線	北中城村字島袋	沖縄市字高原	3,539	3,539	100.0	3,539	100.0
24号線	北谷町字吉原	沖縄市山里	4,150	4,150	100.0	4,150	100.0
26号線	沖縄市字知花	沖縄市字白川	3,144	3,144	100.0	3,144	100.0
32号線	宜野湾市字長田	中城村字南上原	2,262	2,262	100.0	2,262	100.0
具志川前原線	うるま市	沖縄市	5,166	5,166	100.0	5,166	100.0
宜野湾西原線	宜野湾市	西原町	8,634	7,773	90.0	8,634	100.0
35号線	宜野湾市字普天間	中城村字奥間	3,569	3,569	100.0	3,569	100.0
36号線	沖縄市字池原	うるま市字前原	12,048	8,566	71.1	12,048	100.0
37号線	うるま市字具志川	うるま市 勝連平敷屋	12,112	8,102	66.9	12,112	100.0
130号線	北谷町字北谷	北中城村字瑞慶覧	1,641	1,641	100.0	1,641	100.0
146号線	北中城村字安谷屋	中城村字伊舍堂	4,288	4,288	100.0	4,288	100.0
153号線	浦添市字牧港	那覇市首里平良町	6,184	5,421	87.7	6,184	100.0
155号線	西原町字小波津	那覇市首里石嶺町	5,034	5,034	100.0	5,034	100.0
具志川環状線	うるま市字安慶名	うるま市字安慶名	16,889	9,676	57.3	16,889	100.0

< 一般県道 >

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装 (%)
	起点	終点					
沖縄県 総合運動公園線	沖縄県 総合運動公園	国道329号交差点	2,277	2,277	100.0	2,277	100.0
浜比嘉平安座線	うるま市 勝連比嘉	うるま市 与那城平安座	2,272	2,272	100.0	2,272	100.0
与那城具志川線	うるま市 与那城屋慶名	うるま市宇川田	3,103	3,103	100.0	3,103	100.0
宜野湾南風原線	宜野湾市	南風原町	8,104	8,104	100.0	8,104	100.0
那覇宜野湾線	那覇市	宜野湾市	7,055	7,055	100.0	7,055	100.0
浦西停車場線	浦添市前田	西原町字徳佐田	260	260	100.0	260	100.0
幸地インター線	西原町字翁長	西原町字幸地	0	0	0	0	0
石川池原線	うるま市石川	沖縄市池原	5,437	5,437	100.0	5,437	100.0
3号線	糸満市字小波藏	糸満市字喜屋武	1,873	1,373	73.3	1,873	100.0
11号線	豊見城市字上田	那覇市字古波藏	4,179	4,179	100.0	4,179	100.0
15号線	八重瀬町字高良	八重瀬町字仲座	3,932	3,932	100.0	3,932	100.0
17号線	南城市大里字稻嶺	八重瀬町字港川	5,926	5,926	100.0	5,926	100.0
28号線	那覇市首里儀保町	那覇市首里山川町	934	934	100.0	934	100.0
39号線	那覇市泉崎	那覇市安里	2,008	1,990	99.1	2,008	100.0
42号線	那覇市泉崎	那覇市久茂地	679	679	100.0	679	100.0
43号線	那覇市前島	那覇市西	1,916	1,916	100.0	1,916	100.0
46号線	那覇市宇安里	那覇市字国場	3,008	3,008	100.0	3,008	100.0
47号線	那覇市東町	那覇市辻	761	761	100.0	761	100.0
48号線	八重瀬町字外間	南城市玉城字富里	7,953	7,189	90.4	7,953	100.0
49号線	那覇市首里池端町	那覇市首里当蔵町	694	694	100.0	694	100.0
50号線	那覇市首里山川町	那覇市 首里真和志町	888	888	100.0	888	100.0

< 一般県道 >

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装 (%)
	起点	終点					
52号線	糸満市字与座	八重瀬町字新城	4,698	3,980	84.7	4,698	100.0
54号線	糸満市字糸満	八重瀬町字仲座	2,921	2,921	100.0	2,921	100.0
62号線	那覇市字小禄	豊見城市字名嘉地	2,204	2,204	100.0	2,204	100.0
128号線	南風原町字喜屋武	南風原町字津嘉山	1,717	1,717	100.0	1,717	100.0
131号線	八重瀬町字東風平	八重瀬町字新城	2,601	2,601	100.0	2,601	100.0
134号線	糸満市字賀数	八重瀬町字志多伯	1,893	1,183	62.5	1,893	100.0
佐敷玉城線	南城市 佐敷字津波古	南城市玉城字仲村 渠	6,485	6,485	100.0	6,485	100.0
138号線	南城市 佐敷字津波古	中城湾港馬天地区	386	386	100.0	386	100.0
兼城港線	久米島町字兼城	久米島町兼城港	98	98	100.0	98	100.0
北南線	南大東村字北	南大東村字南	6,744	6,744	100.0	6,744	100.0
南大東飛行場線	南大東村役場	南大東飛行場	4,427	4,427	100.0	4,427	100.0
北大東港線	北大東村役場	北大東港	2,219	2,219	100.0	2,219	100.0
粟国港線	粟国村字東	粟国村字浜	780	780	100.0	780	100.0
渡嘉敷港線	渡嘉敷村役場	渡嘉敷港	576	525	91.1	576	100.0
座間味港線	座間味村役場	座間味港	129	0	0.0	129	100.0
渡名喜港線	渡名喜村役場	渡名喜港	25	0	0.0	0	0.0
那覇内環状線	那覇市字赤嶺	那覇市久茂地	5,598	5,598	100.0	5,598	100.0
真地泉崎線	那覇市字真地	那覇市泉崎	4,572	4,355	95.3	4,572	100.0
魂魄之塔線	糸満市字山城	糸満市字米須	1,648	1,648	100.0	1,648	100.0
那覇空港線	那覇市字鏡水	那覇市字安次嶺	3,266	3,266	100.0	3,266	100.0
玉城那覇自転車道	南城市	那覇市	9,174	-	-	-	-
南風原与那原線	南風原町	与那原町	3,606	3,606	100.0	3,606	100.0

< 一般県道 >

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装 (%)
	起点	終点					
宇根仲泊線	久米島町字宇根	久米島町字仲泊	12,130	12,130	100.0	12,130	100.0
久米島一周線	久米島空港	久米島空港	1,494	1,494	100.0	1,494	100.0
東風平豊見城線	八重瀬町	豊見城市	1,340	1,340	100.0	1,340	100.0
糸満具志頭線	糸満市	八重瀬町	6,098	6,098	100.0	6,098	100.0
豊見城糸満線	豊見城市	糸満市	8,252	8,252	100.0	8,252	100.0
慶良間空港阿嘉線	慶良間空港	阿嘉漁港	3,132	3,132	100.0	3,132	100.0
平良新里線	宮古島市 平良字西里	宮古島市 上野字新里	12,950	12,117	93.6	12,950	100.0
与那覇上地線	宮古島市 下地字与那覇	宮古島市 下地字上地	1,175	484	41.2	1,175	100.0
平良久松港線	宮古島市 平良字西里	宮古島市 久松港	2,978	2,978	100.0	2,978	100.0
嘉手苅屋原線	宮古島市 下地字嘉手苅	宮古島市 上野字上野	4,626	4,626	100.0	4,626	100.0
根間地与那節線	宮古島市 城辺字西里添	宮古島市 城辺字西里添	4,203	4,203	100.0	4,203	100.0
福里保良線	宮古島市 城辺字福里	宮古島市 城辺字保良	5,342	4,890	91.5	5,342	100.0
友利線	宮古島市 平良字下里	宮古島市 城辺字友利	6,291	6,291	100.0	6,291	100.0
宮国線	宮古島市 下地字川満	宮古島市 上野字宮国	3,947	3,947	100.0	3,947	100.0
長山港佐良浜港線	宮古島市 伊良部字伊良部	宮古島市 伊良部字前里添	13,435	13,435	100.0	13,435	100.0
多良間多良間港線	多良間村役場	多良間村 多良間港	814	494	60.7	814	100.0
池間大浦線	宮古島市 平良字池間	宮古島市 平良字大浦	11,825	11,718	99.1	11,825	100.0
保良上地線	宮古島市 城辺字保良	宮古島市 下地字上地	19,977	19,944	99.8	19,977	100.0
高野西里線	宮古島市 平良字東仲宗根添	宮古島市 平良字西里	7,477	7,477	100.0	7,477	100.0

< 一般県道 >

路線名	区間		実延長 (m)	改良済 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済 延長 (m)	舗装 (%)
	起点	終点					
城辺下地線	宮古島市 城辺字長間	宮古島市 下地字与那覇	5,746	5,746	100.0	5,746	100.0
平良下地島空港線	宮古島市	下地島空港	5,837	5,837	100.0	5,837	100.0
平野伊原間線	石垣市字平野	石垣市字伊原間	14,544	8,784	60.4	14,544	100.0
川平高屋線	石垣市字川平	石垣市字川平	3,099	3,099	100.0	3,099	100.0
石垣浅田線	石垣市字石垣	石垣市字名蔵	8,797	8,638	98.2	8,797	100.0
大浜富野線	石垣市字楚辺	石垣市字富野	10,208	10,208	100.0	10,208	100.0
小浜港線	竹富町字小浜村内	竹富町字小浜(港)	1,536	1,536	100.0	1,536	100.0
新川白保線	石垣市字新川	石垣市字白保	12,657	11,496	90.8	12,657	100.0
黒島港線	竹富町字黒島	竹富町字黒島(港)	2,822	2,822	100.0	2,822	100.0
石垣空港線	新石垣空港	石垣市	2,664	799	30.0	2,664	100.0
白浜南風見線	竹富町字西表白浜	竹富町 字西表南風見	54,038	50,352	93.2	53,833	99.6
与那国島線	与那国町字祖納	与那国町字祖納	14,433	13,068	90.5	14,433	100.0
与那国港線	与那国町字祖納	祖納港	613	613	100.0	613	100.0
一般県道計		118路線	673,680	618,688	91.8	673,039	99.9

全国・沖縄道路の普及率比較

道 路 種 别	全 国	米 延 長	改 良 済 長	鋪装済延長	幅員≥13.0m		歩道設置率	人口千人当り舗装済長	人口千人当り道面積	車千台当り路道率	車一千台当り舗装済長	車一千台当り道延長率	車一千台当り舗装済長率	車一千台当り道延長率	面積(km ²)	
					B/A*	C/A*										
高速自動車国道 (指定区間)	9,235.2	9,235.2	100.0	9,235.2	100.0	100.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.100	
一 般 国 道 (指定区間外)	57,323	57,323	100.0	57,323	100.0	57,323	100.0	0	0.0	39	53	0.872	52	51	43	0.051
一 般 国 道	24,224.8	24,223.3	100.0	24,237.7	99.9	6,266.0	25.9	15,465.6	63.8	195	100	1,669	100	0.118	100	0.118
主 要 地 方 道	332.2	332.2	100.0	332.2	100.0	141.3	42.5	299.4	90.1	226	116	226	116	141	294	95
一 般 都 道府県道	34,933.2	28,186.2	88.3	28,376.7	88.9	2,192.5	6.9	18,270.3	57.2	227	100	2,998	100	408	100	0.360
一 般 都 道	56,158.0	52,409.5	93.3	52,584.4	93.6	8,458.5	15.1	33,744.9	60.1	421	100	423	100	6,175	100	717
一 般 市 道	506.2	501.9	99.2	504.8	99.7	162.4	32.1	438.2	86.6	342	86	344	81	6,145	100	448
一 般 町 道	413.7	397.4	96.1	407.9	98.6	47.9	11.6	305.1	73.7	271	72	278	78	3,897	76	366
都 道 府 県 道 計	72,027.5	46,229.3	64.2	42,581.7	59.1	2,343.4	3.3	25,050.8	34.8	372	100	342	100	5,303	100	920
都 道 府 県 道	673.7	618.7	91.8	673.0	99.9	23.9	3.6	511.6	75.9	421	113	458	134	5,565	105	596
市 町 村 道 計	129,931.2	92,705.4	71.3	86,993.1	67.0	6,323.8	4.9	53,331.0	41.0	746	100	700	100	10,463	100	1,660
市 町 村 道	1,087.4	1,016.1	93.4	1,080.9	99.4	71.9	6.6	816.7	75.1	692	93	736	105	9,462	90	961
沖縄 シェア	0.7	0.8	112.8	2.1	309.0	1.2	178.6	1.4	208.7	-	64	4,944	175	45,690	73	175
沖縄 シェア	8,250.2	5,890.6	71.4	7,330.9	88.9	324.9	3.9	2,582.9	31.3	4,013	64	4,944	175	45,690	73	7,295
（注）各数値は令和5年4月1日時点、沖縄県の数値が合致しないため、数値が合致しない場合がある。全国面積377,973km ² 、沖縄2,282km ² 、全国総人口124,947千人、沖縄1,468千人、全国自動車台数78,295千台、沖縄1,131万台である。																
（注）全国の数値は令和5年4月1日時点、沖縄県の数値は令和4年4月1日時点である。																

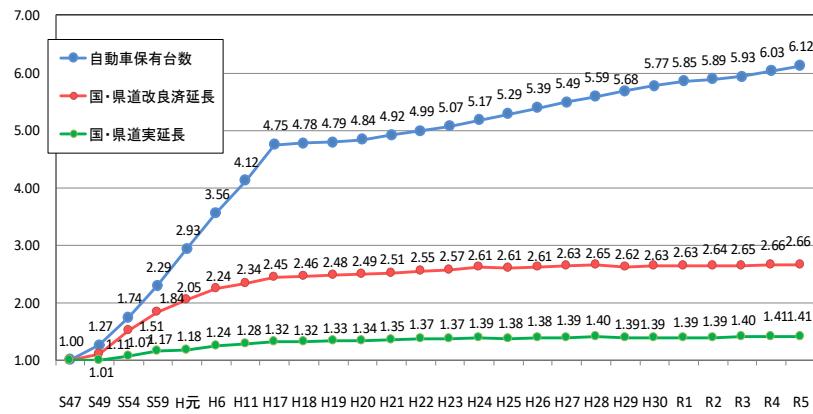
2 道路整備計画

(1) 現状と課題

ア 道路整備の状況

本県における陸上交通については、鉄軌道による交通機関がなく、専ら道路交通に依存していることから、県民生活の向上及び産業、経済の発展を図るために、国道、県道、市町村道の整備が進められてきた。

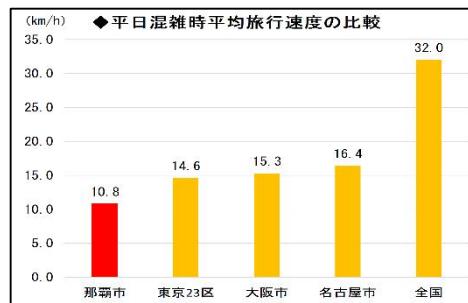
本土復帰時と比較すると、道路(国道及び県道)の改良済延長



は約2.7倍となったが、自動車保有台数は約6.1倍と、自動車の需要に道路整備が追い付かない状況である。そのため、自動車台数当たりの道路延長は全国水準の約50%と、大きな開きがあり、増加する交通需要や高速性、快適性等、高度化かつ多様化する利用者のニーズに対応するには、なお一層の体系的な道路整備とその質的向上が必要とされている。

イ 交通渋滞の慢性化

上記の影響を受け、那覇市における道路混雑時の旅行速度は10.8km/hと、東京23区などの三大都市圏と同等の低い水準となっており、県内には主要渋滞箇所が166箇所存在するなど、交通渋滞が慢性化している。



ウ 道路施設の老朽化

高温多湿、海岸が近く台風等による強風、波浪の影響を受ける自然環境下にある本県では、社会資本の老朽化の進行が早い。特に本土復帰後、集中的に整備された橋梁等については、今後急速な老朽化が想定され、修繕や更新費が飛躍的に増加することが大きな課題とされている。

そのため、道路橋については、優先度と予算の平準化を検討して長寿命化を図るため計画的な維持管理の取組が求められている。

(2) 基本方針及び施策体系

本県における現状と課題を踏まえ、今後の道路整備に関する基本方針及び施策体系を下記に示す。

ア 方針1：観光をはじめとする様々な産業の振興を支える道路

「体系的な幹線道路網の整備」として、那覇空港自動車道や沖縄西海岸道路の整備のほか、南部東道路や浦添西原線等の東西連絡道路の整備によって、ハシゴ道路等ネットワークの構築を推進するとともに、短期的な渋滞対策として、右折帯設置等の交差点改良を行う渋滞ボトルネック対策を推進する。



また、「観光客の受入体制の整備」としては、外国人観光客にも配慮した案内標識の充実強化や、観光地アクセス道路の重点緑化を推進する。

『ハシゴ道路ネットワーク』の整備

■南北を走る強固な【3本の柱】

【西側の柱】国道58号

【中央の柱】沖縄自動車道

【東側の柱】国道329号

■3本の柱を支える【東西連絡道路】

沖縄嘉手納線、宜野湾北中城線、浦添西原線など

■高速道路を使いやすくする【インターチェンジ】

喜舎場スマートIC、幸地IC、池武当ICなど

凡例	
直轄国道 (西側の柱)	直轄国道 (西側の柱)
直轄国道 (東側の柱)	直轄国道 (東側の柱)
沖縄・那覇空港 自動車道 (中央の柱)	沖縄・那覇空港 自動車道 (中央の柱)
地方道 (東西連絡道)	地方道 (東西連絡道)
※2025年4月1日時点	
●:既存IC	
○:既存SIC	
○:予定(地活・スマート)IC	
●:事業中IC	



渋滞ボトルネック対策事例

沖縄南IC X 85 「沖縄南 IC 交差点」（右折2車線化）

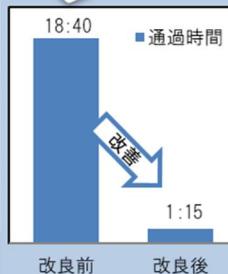


【対策前】池武当方面からICへの右折車線が1車線であったため、渋滞が慢性化



【対策後】池武当方面からICへの右折車線を2車線化

通過時間が最大
17分25秒短縮



イ 方針2：災害に強く安全、安心な暮らしを支える道路

「交通事故を抑止するための基盤整備」として、防護柵や道路照明等の交通安全施設の設置を推進するほか、「交通基盤の長寿命化」に向けて、橋梁等道路施設の計画的な耐震補強や修繕に取り組む。

また、「災害に強い道路の整備」として、緊急輸送道路の機能確保に資する災害防除事業や無電柱化事業を推進する。



災害防除事業(名護運天港線)

ウ 方針3：人及び環境に優しく、快適な暮らしを支える道路

「歩いて暮らせる環境整備」として、ゆとりある道路空間を創出する街路の整備や、事故危険箇所や通学路等において歩道の整備を行うほか、「集約型市街地の形成や地域特性に応じた道路整備」として、生活基盤の充実・強化に資する県道及び市町村道の整備を推進する。

また、「人に優しい交通手段の確保に資する道路整備」として、自転車走行レーン設置等の自転車利用環境の整備に市町村と連携して取り組むほか、「自然環境の保全に資する道路整備」として、ロードキルの防止と道路利用者が安心して走行できる道路環境の改善に取り組む。



エ 方針4：離島地域の生活を支える道路

「離島地域内の道路網の整備」として、定住を支える県道や、生活に密着した市町村道を整備するほか、「災害に強い交通基盤の整備」として、橋梁等道路施設の修繕や、災害防除事業、無電柱化事業を推進する。

また、「安全で快適な暮らしを支える道路の整備」として、交通安全施設の設置や歩道の整備を推進するとともに、拡幅が困難な生活道路において、歩行者の通行空間を確保するコミュニティー道路の整備に取り組む。



定住を支える道路(伊良部大橋)

(3) 主な事業箇所一覧

限られた予算の中で、本県の道路整備を計画的かつ効率的に取り組むため、具体的な事業箇所及び事業スケジュールを示した「沖縄県道路整備プログラム」を2018年12月に策定した。

本プログラムの計画期間は、2027年度までの10年間であるが、後期計画として2023年度から2027年度までの5年間において実施する主な事業箇所一覧を作成している。

当該一覧には、方針毎に事業名称、総事業費、今後5年間の事業スケジュール等を示しており、対象は国直轄、県及び市町村の主な事業で、直轄事業については改築では総事業費10億円以上、管理では総事業費5億円以上の事業を、県事業については総事業費5億円以上、市町村事業については総事業費1億円以上の事業を記載している。

【参考】主な事業箇所一覧（イメージ）

圏域	所管	事業名	事業概要	総事業費 (百万円)	事業期間(年度)		備考					
					前期 2018 ～ 2022	後期 2023～2027 (R5～R9)						
1 観光をはじめとする様々な産業の振興を支える道路												
1) 体系的な幹線道路網の整備												
中部	県	○○線(○○～○○)	L=2.9km、W=28m	24,900		→	前期完了					
		○○線	L=1.0km、W=30m	4,206	→							
南部	県	(都)○○線	L=0.7km、W=34m	6,000	→		事業化検討					
		○○線(仮称)		-								

※沖縄県道路整備プログラムの詳細については道路街路課HP参照

(4) 令和7年度の主要事業

県管理道路については、以下の基本方針に基づき整備目標の達成を図るため、必要性・緊急性の高い箇所から重点的に整備を進める。

ア 高規格道路を主軸とした総合的な交通ネットワークの整備

高規格道路へのアクセス道路及び東西地域間の連絡強化等のため、南風原知念線（南部東道路）、幸地インター線、沖縄嘉手納線、浦添西原線、国道507号（八重瀬道路）等の道路整備を推進する。

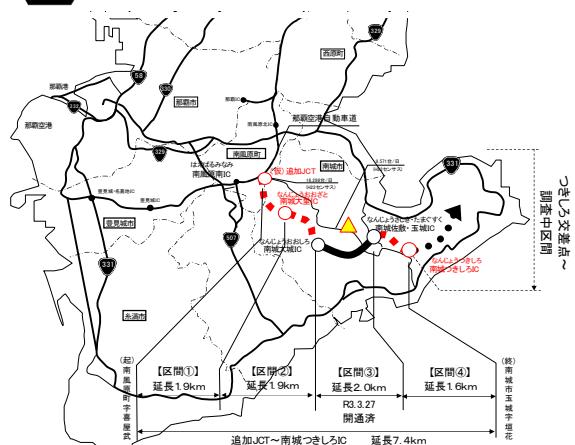
イ 都市部の円滑な交通の確保を図る体系的な道路整備

都市部の渋滞を緩和するため那覇北中城線、豊見城糸満線、東風平豊見城線等の道路整備を推進する。

ウ 離島の産業振興を支援し、定住化・活性化を促進する道路整備

離島の生活や産業振興の基盤整備を図るため、石垣空港線、下地島空港佐良浜線等の道路整備を推進する。

86 南風原知念線（南部東道路）

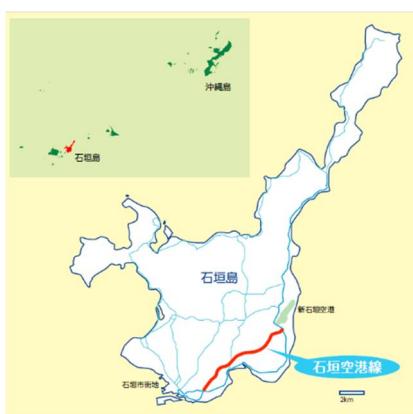


▲位置図



▲南風原知念線（南部東道路）区間③完成写真

214 石垣空港線



▲位置図



▲石垣空港線 令和5年度部分供用開始箇所

3 県民広場地下駐車場

(1) 施設概要

当駐車場は、行政・商業の中心である県庁周辺地区の駐車場不足や交通混雑の緩和を図るとともに、地域の活性化に資することを目的として設置され、平成10年4月28日に供用を開始した。

・整備期間



平成6年度～平成9年度

- ・延べ床面積 10,883m²
- ・構造 鉄筋コンクリート造
地下14.5m、地
上5.9m

・駐車台数

普通自動車 自走式198台

地下1階 78台

地下2階 59台

地下3階 61台

(上記ほか身障者4台設置)

二輪車 20台

・駐車可能車両

高さ2.2m、長さ5.6m、幅2.0m

・入出場時間

午前6時～午後12時

(供用時間は24時間)

(2) 駐車場の特徴

当駐車場は、普通自動車198台、二輪車20台を収容でき、そのほかにちゅらパーキング利用証制度2台を含む4台分の身障者スペースを設けている。

場内車路は幅の広い一方通行として、慣れない利用者も安全に利用できるようにしている。

地下1階、地下2階のエレベーターロビーには待合いスペースを設けており、ベンチ、トイレ、自動販売機を設置し、快適な環境を整えている。

中央管理室には、駐車状況や機械運転状況、火災、災害状況、監視カメラの映像等、場内の状況が把握できる設備が設けられており、万一の非常時にも迅速に対応できるようになっている。

平成22年10月から二輪車の時間制駐車を開始した。

平成21～22年度に電気自動車専用普通充電設備工事を行った（15区画）。

平成24年10月からは、入出場時間を午前6時～午後12時に拡大し、また、時間内駐車について4時間以上の料金を一定額とする上限料金制度を導入した。

令和元年10月に、消費税増税に伴う料金改定を行った。併せて時間内駐車の上限料金について、5時間以上の料金を一定額とする改定を行った。

(3) 利用状況

1日当たりの平均駐車台数は、平成10年度の418台から平成13年度には651台まで増加、その後減少し、平成25年度からは回復傾向にあったが、令和元年度末以降の新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、令和2年度は394台まで減少したが、令和6年度はコロナ禍前の水準まで回復した。供用開始から令和6年度末までの駐車台数は述べ4,991,444台となっている。

また、周辺店舗等と提携し、その提携店舗が利用者に代わり駐車料金を支払う指定店契約を、近隣の商業施設やホテル等と締結し、利用者増を図っている。

○駐車場の利用状況の推移

年 度	駐車台数 (台／年)	平均駐車台数 (台／日)	駐車料金収入 (千円)	管理運営費 (千円)
H27 年度	199,761	546	119,579	6,468
H28 年度	198,202	543	122,212	6,000
H29 年度	192,422	527	122,592	6,323
H30 年度	187,895	515	123,076	5,741
R1 年度	180,418	493	120,192	6,367
R2 年度	143,812	394	91,268	7,871
R3 年度	144,299	395	84,324	5,498
R4 年度	158,677	435	95,863	6,623
R5 年度	165,805	453	101,699	2,170
R6 年度	186,293	510	118,062	3,331

(4) 駐車場の管理

平成19年度から指定管理者制度を導入し、管理運営経費の節減、利用者サービスの向上を図ることとした。

平成22年度からは、指定管理者が駐車料金（利用料金）を收受できる利用料金制として、民間事業者の経営ノウハウを活用することにより、収入の増加と利用者サービスの向上を図ることとしている。

○国道58号側入口（県道42号線）



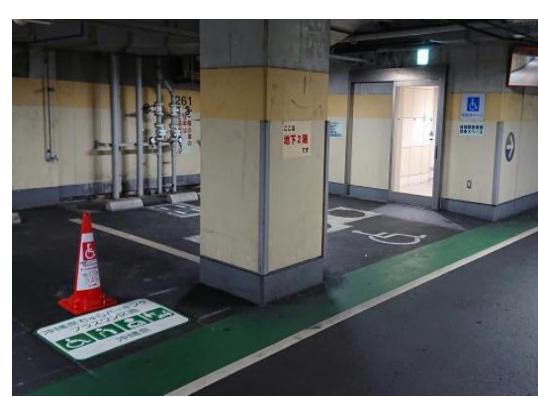
○地上階 EV ホール（県民広場）



○明るくとめやすい駐車スペース



○障がいを持つ利用者のための駐車スペース



4 未買収道路用地取得事業

(1) 国道、県道及び市町村道未買収道路用地取得事業の概要

- ア 未買収道路用地取得事業は、沖縄の特殊事情により権原取得することのないまま道路用地として一般交通の用に供されている旧琉球政府道及び旧軍管理道路並びに旧市町村道から復帰後、国県道及び市町村道に指定及び認定された道路のつぶれ地補償処理を行う業務である。未買収道路用地は、第2次世界大戦中又は戦後において日本軍、米軍及び琉球政府並びに市町村により道路の新設又は改築工事によって新たに道路区域に編入された土地で未買収のため補償を要するものである。当該事業は、戦後処理事業の一環として買上補償の推進を図っている。
- イ 国、県道のつぶれ地補償は、講和条約発効前（昭和16年12月8日～昭和27年4月27日まで）のものについては全額国庫補助で実施し、発効後（昭和27年4月28日～昭和47年5月14日まで）のものについては国庫補助及び県単独事業で実施している。
- ウ 幹線市町村道のつぶれ地補償は、講和条約発効前（昭和16年12月8日～昭和27年4月27日まで）のものについては、10分の8の国庫補助で市町村において実施している。

(2) 経緯及び実績

- ア 国、県道のつぶれ地補償は、昭和47年度から着手し、令和6年度までに国道が全体計面積196千m²、金額8,202百万円に対し、面積190千m²（96.8%）、金額8,143百万円（99.3%）、また、県道が全体計面積2,550千m²、金額63,461百万円に対し、面積2,381千m²（93.4%）、金額62,379百万円（98.3%）を達成している。
- イ 幹線市町村道のつぶれ地補償は、昭和54年度から着手され、令和6年度までに全体計面積2,627千m²、金額100,081百万円（平成8年7月見直し）に対し、面積2,483千m²（94.5%）、金額100,541百万円（100.5%）の達成状況となっている。

つぶれ地買収進捗表

作成：令和7年4月1日 土木建築部 道路管理課
(単位：m²、百万円)

項目	全体計画		買収実績 (うち令和6年度実績)			令和7年度計画		面積 金額	面積 金額	面積 金額
	面積	金額	面積	金額	面積	金額	面積			
国庫補助事業 (旧軍道、軍営跡道等)	補助国道	196,000	8,202	189,700 (96.8%)	8,143 (99.3%)	(0)	(0)	273	3 (3.2%)	6,300 (0.7%)
	県道	2,195,990	60,966	2,115,478 (96.3%)	60,118 (98.6%)	(0)	(0)	275	7 (3.7%)	80,512 (1.4%)
	市町村道 (幹線道路分)	2,627,041	100,081	2,483,341 (94.5%)	100,541 (100.5%)	(126)	(15)	203	15 (5.5%)	143,700 -
	合計(補助事業分)	5,019,031	169,249	4,788,519 (95.4%)	168,802 (99.7%)	(126)	(15)	752	25 (4.6%)	230,512 (0.5%)
	県道 (旧琉球政府道)	353,994	2,495	265,744 (75.1%)	2,261 (90.6%)	(0)	(0)	24	0 (24.9%)	88,250 (9.4%)
	合計(県道分)	2,549,984	63,461	2,381,222 (93.4%)	62,379 (98.3%)	(0)	(0)	299	7 (6.6%)	168,762 (1.7%)
県単独事業	合計(全体)	5,373,025	171,744	5,054,263 (94.1%)	171,063 (99.6%)	(126)	(15)	776	25 (24.9%)	318,762 (9.4%)

(注) 全体計画は、国・県道については平成4年7月現在、市町村道については平成8年7月現在で見直したものである。

第6 河 川

第 6 河 川

1 施策の方向

本県の河川は、流路延長が短く河床勾配が急であるという地形的特徴から、洪水到達時間が短い河川がほとんどである。また、台風期・梅雨期等の集中豪雨時には短時間の降雨量が極めて大きいという特性と相まって急激な出水が伴いやすく、都市部を中心に、床上・床下浸水等の洪水被害が発生している。

一方、少雨傾向が続くと河川流量は著しく低下し、河川から安定した水資源を確保することが困難な状況となっている。

このため、県民生活や産業活動を支え地域の振興を図るうえで、河川整備や治水と水資源開発の役割を併せ持つダムの安定的な運用は、極めて重要な施策となっている。

(1) 河川

河川においては、豊かでゆとりのある生活や良好な環境を求める県民のニーズの増大に伴い、治水・利水の役割だけではなく、多様な生物の生育環境の保全、潤いのある生活環境としての川づくりが求められており、「沖縄らしい自然が感じられ、美しい豊かな海と一緒に、街のシンボル空間として水辺で親しめる川づくり」「風雨に耐える治水能力、生活に密着した利水機能を持つ、ゆとりある川づくり」「沖縄の歴史や文化、風土を活かし、地域住民で育てる川づくり」を基本理念として事業を推進している。

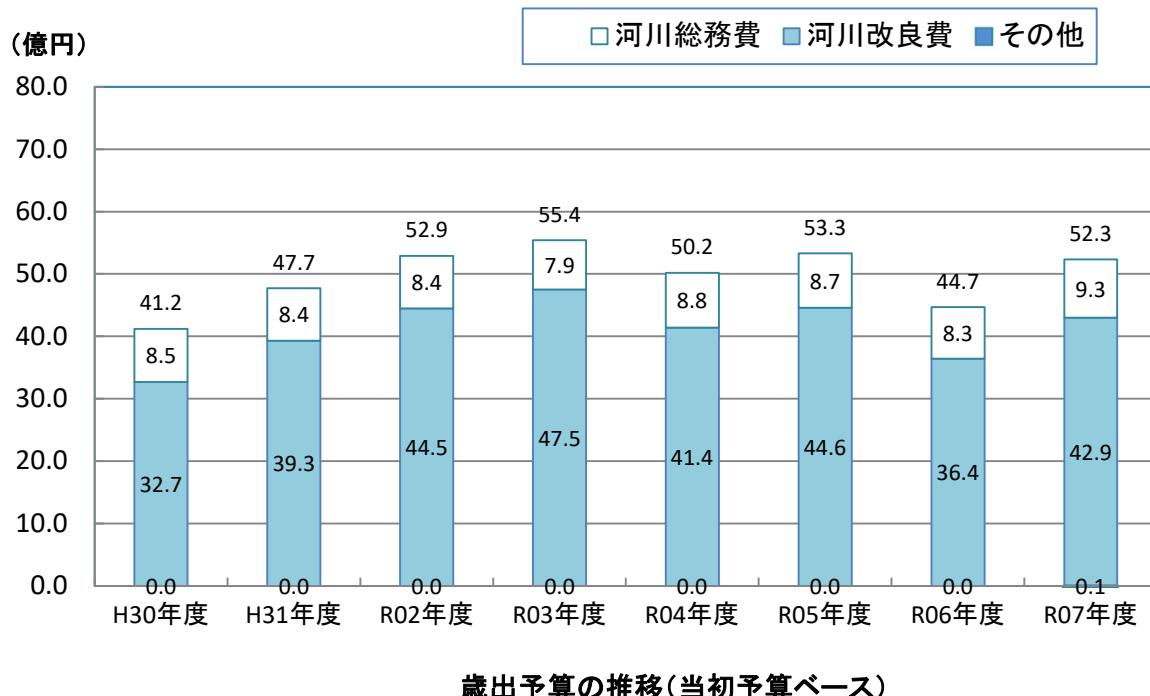
(2) ダム

本県のダム事業は、河川流域の洪水対策と安定した水資源を確保することを目的に、国直轄事業及び補助ダム事業として進められてきた。

離島においては、流況の不安定な河川表流水などへの依存度が高く水源に乏しい状況にあり、生活環境の向上、観光客等の増加に伴う水需要の増大に対応した安定水源の確保は重要な課題である。

このようなことから、河川流域の治水対策と併せ、生活用水等の安定化を図るため、地域の文化、自然環境に配慮しつつ、ダム整備を行ってきた。

今後は、長期にわたり安定した運用を行うため、ダム施設の維持管理及び設備の更新を推進していく。



2 河川事業

近年、本県の河川の氾濫は、着実に減少してきたが、流域における急激な市街化開発に伴う流出率の増大、保水能力の低下など河川に関わる諸条件が悪化し、都市部における未改修区間とその周辺に水害が多く発生している。

このように、開発が著しい都市部の浸水被害の軽減を図り、豊かで安全な生活空間の形成に資するため、人口集中地区の河川整備を重点的に推進している。

施設整備にあたっては、河川法に基づき河川整備基本方針及び河川整備計画を策定し、沖縄独自の自然景観や豊かな生態系に配慮した、多自然川づくりを積極的に推進するとともに、地域に親しまれる河川環境の保全・創出に取り組んでいる。

本県には、大小 300 余の河川があるが、これらの河川のうち特に重要な 51 水系 75 河川を 2 級河川に指定し（指定延長 357.8km、流域面積 911.6km²）整備を進めている。

なお、河川法を準用する河川として指定された準用河川（指定延長 35.4km、流域面積 55.3 km²）及び普通河川（河川法に基づいて指定されない水路のうち、下水道法等他の法律によって指定されたもの以外の水路）は市町村で管理している。



天願川（うるま市）

指定河川表

地 区 別 内 訳		水 系 数	河 川 数	延 長 (km)
北 部	二 級 河 川	26	40(10)	174.1
	準 用 河 川	3	6	9.6
中 部	二 級 河 川	8	11	68.5
	準 用 河 川	3	5	11.3
南 部	二 級 河 川	9	14	55.7
	準 用 河 川	2	5	5.7
八 重 山	二 級 河 川	8	10	59.5
	準 用 河 川	6	6	8.8
合 計	二 級 河 川	51	75(10)	357.8
	準 用 河 川	14	22	35.4

注：（ ）内は、沖縄振興特別措置法第 107 条の規定に基づき、国の直轄工事を行うことの出来る区間を指定した河川

河川改修事業計画一覧表

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

河川名	着手年	事業量(m)	進捗率(%) (R6年度末))	計画諸元		
				流域面積(km ²)	計画高水流量(m ³ /s) (基準地点)	河床勾配
広域河川改修事業						
国場川	S47	8,250	94	43.1	710	1/300～1/2,000
比謝川	S54	14,600	66	49.7	660	1/200～1/1,000
小波津川	H15	3,800	87	3.8	80	1/130～1/240
屋部川	S49	3,250	99	20.6	410	1/300～1/1,800
安謝川	S47	5,000	76	8.1	195	1/200～1/800
広域河川改修事業						
安里川	S47	4,640	60	8.6	125	1/100～1/2,000
総合流域防災事業						
満名川	S47	2,600	61	12.1	220	1/100～1/800
我部祖河川	S56	3,700	88	14.7	190	1/150～1/1,000
西屋部川	H13	1,200	77	8.5	195	1/100～1/1,200
大保川	H24	1,600	23	23.7	430	1/1,000～1/2,500
天願川	S47	6,515	85	31.0	400	1/200～1/750
与那原川	H5	2,520	49	8.8	70	1/300～1/400
白比川	H13	1,000	57	8.3	175	1/300
川崎川	H24	3,800	21	12.3	220	1/100～1/220
報得川	H26	2,465	28	19.2	270	1/350～1/1,000
謝名堂川	H26	2,200	4	3.0	43	1/70～1/620
田原川	H30	1,290	5	7.1	100	1/3000
キャンプハンセン周辺障害防止対策事業						
億首川	H18	960	54	16.4	130	1/125～1/270

3 ダム事業（補助）

離島における水需要と洪水被害に対応するため、これまで座間味ダム（座間味村）、我喜屋ダム（伊平屋村）及び儀間ダム（久米島町）が完成・供用している。

那覇市の安里川においては、洪水調節と流水の正常な機能の維持を目的とする治水ダムとして、昭和 58 年度に金城ダム建設事業に着手し、平成 13 年度から供用している。

真栄里ダムは沖縄総合事務局農林水産部、倉敷ダムは沖縄総合事務局開発建設部が建設事業を実施し、河川管理者である県にダムの管理を引き継いでいる。

県管理ダム一覧表

ダム名	位 置	型 式	総貯水量 (万m ³)	堤高 (m)	堤頂長 (m)	工事着手 年度	供用開始年度
真栄里ダム	石垣市	均一型フィルダム	230	27.0	367.4	S50年度	S 59年度
座間味ダム	座間味村	重力式コンクリートダム	6.6	30.0	85.0	S61年度	H4年度
倉敷ダム	うるま市・ 沖縄市	本ダム(ゾーン型ロックフィルダム) 脇ダム(ゾーン型ロックフィルダム)	710	33.5 15.0	441.0 200.0	S61年度	H8年度
金城ダム	那覇市	重力式コンクリートダム	51	19.0	120.0	H1年度	H 13年度
我喜屋ダム	伊平屋村	重力式コンクリートダム	27.3	33.0	145.3	H9年度	H 19年度
儀間ダム	久米島町	均一型フィルダム	57.5	24.5	539.0	H16年度	H 28年度



儀間ダム(平成 28 年 1 月撮影)

二級河川指定一覧表

(令和7年 4月 1日現在)

所轄	番号	水系名	河川名	指 定 区 間	指定延長	指定年月日
北 部	1	与那川	与那川	左岸 国頭村字与那以下海に至る	4,400m	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	2	辺野喜川	辺野喜川	左岸 国頭村字辺野喜以下海に至る	8,000	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	3	安波川	安波川	左岸 国頭村字安波以下海に至る	8,500	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	4	安波川	普久川	左岸 国頭村字伊部以下安波川落合に至る	7,000	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	5	安波川	床川	左岸 国頭村字安波川瀬原国有林30林班い小班地先から安波川合流点まで	2,300	昭和56年1月17日
				右岸 国頭村字安波川瀬原国有林29林班い小班地先から安波川合流点まで		
	6	比地川	比地川	左岸 国頭村字比地以下海に至る	7,650	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	7	比地川	奥間川	左岸 国頭村字奥間以下比地川合流点まで	5,000	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	8	奥川	奥川	左岸 国頭村字奥仲田原1037番地先から海に至る	3,000	昭和47年5月6日
				右岸 国頭村字奥菊連1053番地先から海に至る		
	9	福地川	沢又川	左岸 東村字高江国有林16林班ろ小班地先から福地川に至る	4,500	昭和50年11月27日
				右岸 東村字高江国有林14林班ろ小班地先から福地川に至る		
	10	福地川	大沢川	左岸 東村字高江国有林16林班い小班地先から福地川に至る	1,700	昭和50年11月27日
				右岸 //		
	11	福地川	大泊川	左岸 大沢川合流点から海に至る	750	昭和50年11月27日
				右岸 //		
	12	福地川	藍川	左岸 東村字川田国有林5林班に小班地先から福地川に至る	3,000	昭和50年11月27日
				右岸 東村字川田国有林4林班ほ小班地先から福地川に至る		
	13	福地川	内福地川	左岸 東村字宮城国有林8林班ぬ小班地先から福地川に至る	2,800	昭和50年11月27日
				右岸 東村字宮城国有林6林班ろ小班地先から福地川に至る		
	14	福地川	福地川	左岸 東村字高江高江原466-1地先から海に至る	12,300	昭和15年12月10日 昭和47年5月6日変更
				右岸 //		
	15	新川川	新川川	左岸 東村字高江高江原466番地先から海に至る	6,200	昭和47年5月6日
				右岸 //		
	16	有銘川	有銘川	左岸 東村字有銘福地原386番地先から海に至る	1,800	昭和47年5月6日
				右岸 東村字有銘福地原368番地先から海に至る		
	17	大保川	大保川	左岸 大宜味村字饒波杣山1321番地先から海に至る	13,250	昭和15年12月10日 昭和47年5月6日変更 平成4年8月14日変更
				右岸 //		
	18	田嘉里川	田嘉里川	左岸 大宜味村字田嘉里赤又原1712番地先から海に至る	4,900	昭和47年5月6日
				右岸 //		
	19	満名川	満名川	左岸 本部町字並里以下海に至る	4,000	昭和15年12月10日
				右岸 //		

所轄	番号	水系名	河川名	指 定 区 間	指定延長	指定年月日
北 部	20	大井川	大井川	左岸 本部町字伊豆味以下海に至る	m 8,000	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	21	真謝川	真謝川	左岸 名護市字喜瀬真謝原1135番地先から海に至る	1,800	昭和47年5月6日
				右岸 名護市字喜瀬真謝原1089番地先から海に至る		
	22	轟川	轟川	左岸 名護市字数久田轟木597番地の1地先から海に至る	1,000	昭和47年5月6日
				右岸 名護市字数久田轟木598番地の1地先から海に至る		
	23	幸地川	幸地川	左岸 名護市字名護幸地原5629番地先から海に至る	1,900	昭和47年5月6日
				右岸 名護市字名護幸地原5670番地先から海に至る		
	24	屋部川	西屋部川	左岸 名護市字旭川福地原211番地先から屋部川合流点に至る	1,900	昭和47年5月6日
				右岸 名護市字旭川福地原40番地先から屋部川合流点に至る		
土 木 事 務	25	屋部川	屋部川	左岸 名護市字宮里名座喜原1020番地先から海に至る	3,400	昭和47年5月6日
				右岸 名護市字宮里名座喜原1018番地先から海に至る		
	26	我部祖河川	我部祖河川	左岸 名護市字伊差川大袋1064番地先から海に至る	3,700	昭和47年5月6日
				右岸 名護市字伊差川仲嵩1137番地先から海に至る		
	27	羽地大川	羽地大川	左岸 名護市字世富慶大筋原1079番1地先から海に至る	12,600	昭和47年5月6日 平成4年9月22日変更
				右岸 //		
	28	羽地大川	カジラ又川	左岸 名護市字親川ウヅル又888番地先から羽地大川合流点に至る	1,200	平成4年9月22日
				右岸 //		
	29	羽地大川	マタキナ川	左岸 名護市字田井等シブチャ又1126番地先から羽地大川合流点に至る	1,500	平成4年9月22日
				右岸 名護市字親川ウヅル又889番地先から羽地大川合流点に至る		
	30	真喜屋大川	真喜屋大川	左岸 名護市字真喜屋喜縄2131番地先から海に至る	3,500	平成6年7月26日
				右岸 名護市字真喜屋喜縄2183番の5地先から海に至る		
所 轄	31	源河川	源河川	左岸 名護市字源河以下海に至る	13,500	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	32	汀間川	汀間川	左岸 名護市字三原福地519番地先から海に至る	4,000	昭和47年5月6日
				右岸 //		
	33	漢那福地川	漢那福地川	左岸 宜野座村字漢那福地原2478-1地先から漢那橋に至る	3,500	昭和53年9月16日
				右岸 //		
	34	名嘉真川	名嘉真川	左岸 恩納村字名嘉真金武上原915番地先から海に至る	1,000	昭和47年5月6日認定
				右岸 恩納村字名嘉真村内原330番地先から海に至る		
	35	億首川	億首川	左岸 金武町字金武喜瀬武原8903番地先から海に至る	5,681	平成4年10月20日
				右岸 金武町字金武喜瀬武原8902番地先から海に至る		
所 轄	36	億首川	幸地川	左岸 金武町字金武幸地原9187番地先から億首川合流点に至る	1,595	平成4年10月20日
				右岸 //		
	37	中の川	中の川	左岸 伊平屋村字我喜屋2182番地の1地先から海に至る	400	平成3年10月4日
				右岸 伊平屋村字我喜屋2182番地の2地先から海に至る		
所 轄	38	中の川	シチフ川	左岸 伊平屋村字我喜屋2628番地先から中の川合流点に至る	1,100	平成3年10月4日
				右岸 伊平屋村字我喜屋2627番地先から中の川合流点に至る		

所轄	番号	水系名	河川名	指 定 区 間	指定延長	指定年月日
北部土木事務所	39	中の川	スワイザ川	左岸 伊平屋村字我喜屋814番17地先から中の川合流点に至る	500m	平成3年10月4日
				右岸 //		
	40	座津武川	座津武川	左岸 国頭村字宇嘉1179番の1地先から海に至る	1,300	平成8年6月21日
				右岸 国頭村字宇嘉1136番地先から海に至る		
	41	石川川	石川川	左岸 うるま市石川伊波古我知原712-2地先から海に至る	2,700	昭和47年5月6日
				右岸 うるま市石川伊波武伏山原1512-1地先から海に至る		
	42	天願川	天願川	左岸 うるま市石川山城地先から海に至る	11,900	昭和15年12月10日
				右岸 //		
	43	天願川	川崎川	左岸 沖縄市字池原2879番地先から天願川合流点まで	3,800	昭和60年10月11日
				右岸 沖縄市登川1558番地先から天願川合流点まで		
土木事務所	44	比謝川	比謝川	左岸 沖縄市字胡屋5丁目355番3から海に至る	15,932	昭和15年12月10日 昭和50年6月24日変更 平成24年3月30日変更
				右岸 //		
	45	比謝川	与那原川	左岸 うるま市石川山城1563-45番地先から比謝川合流点まで	6,450	昭和56年1月30日 平成24年3月30日変更
				右岸 沖縄市字倉敷304-6番地先から比謝川合流点まで		
	46	白比川	白比川	左岸 北谷町字玉上伊野波原123番地先から海に至る	1,800	昭和47年5月6日
				右岸 北谷町字大村船作原576番地先から海に至る		
	47	普天間川	普天間川	左岸 中城村字南上原山内原344-1地先から海に至る	8,300	昭和50年5月12日 昭和58年12月8日変更
				右岸 中城村字南上原井水原81-1番地先から海に至る		
	48	牧港川	宇地泊川	左岸 中城村字南上原葦山原858番地先から牧港川合流点に至る	6,000	昭和47年5月6日 昭和51年9月20日変更
				右岸 西原町字千原道田原96番地の1地先から牧港川合流点に至る		
南部土木事務所	49	小波津川	小波津川	左岸 西原町字池田東佐明350番1地先から海に至る	4,000	平成14年2月26日
				右岸 西原町字池田東佐明353番2から海に至る		
	50	牧港川	牧港川	左岸 浦添市字当山東原729番地先から海に至る	3,300	昭和47年5月6日
				右岸 浦添市字当山勢理原577番地先から海に至る		
	51	小湾川	小湾川	左岸 浦添市字経塚原3番地先から海に至る	4,300	昭和47年5月6日
				右岸 浦添市字仲間山川原333番地先から海に至る		
	52	安里川	潮渡川	左岸 那霸市久茂地2丁目地先の久茂地川分派点から海に至る	1,000	昭和47年5月6日
				右岸 那霸市前島1丁目地先の久茂地川分派点から海に至る		
	53	安里川	久茂地川	左岸 那霸市牧志町1丁目地先の安里川分派点から国場川合流点に至る	2,000	昭和5年10月28日 昭和47年5月6日変更
				右岸 那霸市前島1丁目地先の安里川分派点から国場川合流点に至る		
	54	安里川	真嘉比川	右岸 那霸市字古島406番地の1から安里川合流点に至る	1,400	昭和56年8月17日
				左岸 那霸市字古島407番地先から安里川合流点に至る		
事務所	55	安里川	安里川	左岸 南風原町字新川593番地先から泊高橋に至る	7,260	昭和47年5月6日 昭和56年8月17日変更
				右岸 那霸市首里鳥堀町5-39-2地先から泊高橋に至る		
	56	安謝川	安謝川	左岸 那霸市首里石嶺町3丁目80番地先から海に至る	5,200	昭和47年5月6日
				右岸 那霸市首里石嶺町3丁目4番地先から海に至る		
	57	国場川	国場川	左岸 南風原町字宮城当川原380番2地先から漫湖を含み明治橋に至る	8,250	昭和5年10月28日 昭和47年5月6日変更 平成18年3月31日変更
				右岸 南風原町字大名宮城原181番3地先から漫湖を含み明治橋に至る		
	58	国場川	長堂川	左岸 八重瀬町字外間下後原202番地先から国場川合流点に至る	2,300	昭和5年10月28日 昭和47年5月6日変更
				右岸 南風原町字津嘉山前川原816-1地先から国場川合流点に至る		

所轄	番号	水系名	河川名	指 定 区 間	指定延長	指定年月日
南部土木事務所	59	国場川	饒波川	左岸 糸満市字武富溝原931番7地先から国場川合流点に至る	4,500m	昭和5年10月28日 平成18年3月31日変更
				右岸 八重瀬町字宜次笠江原447番1地先から国場川合流点に至る		
	60	雄樋川	雄樋川	左岸 南城市字前川照田獄原1351番地先から海に至る	2,500	昭和47年5月6日 昭和51年9月20日変更
				右岸 八重瀬町字新城ガソリー原1835番地先から海に至る		
	61	報得川	報得川	左岸 八重瀬町字東風平東原1007番9地先から海に至る	9,315	昭和47年5月6日 平成25年10月25日変更
				右岸 八重瀬町字東風平東原957番地先から海に至る		
	62	渡嘉敷川	渡嘉敷川	左岸 渡嘉敷村字渡嘉敷恩良地原2648番地先から海に至る	1,900	昭和47年5月6日
				右岸 渡嘉敷村字渡嘉敷小嶺原2754番地先から海に至る		
	63	内川	内川	左岸 座間味村字座間味内川750番地先から海に至る	1,160	昭和55年1月30日
				右岸 座間味村字座間味内川749番地先から海に至る		
八重山土木事務所	64	儀間川	儀間川	左岸 久米島町字真謝フサキナ4249番8地先から海に至る	5,600	平成3年6月14日
				右岸 久米島町字儀間東上原2009番23地先から海に至る		
	65	謝名堂川	謝名堂川	左岸 久米島町字比嘉スキナ原2184番2から海に至る	3,320	平成3年6月14日 平成19年3月6日変更
				右岸 久米島町字比嘉スキナ原2184番2から海に至る		
	66	宮良川	底原川	左岸 石垣市字宮良小字シターヲ2430-16地先から宮良川合流点に至る	4,500	昭和53年3月27日
				右岸 石垣市字宮良小字シターヲ2430-15地先から海に至る		
	67	宮良川	宮良川	左岸 石垣市字宮良以下海に至る	12,000	昭和15年12月10日
				右岸 "		
	68	石垣新川川	石垣新川川	左岸 石垣市字平得田原478番地先から海に至る	3,700	昭和52年12月2日
				右岸 石垣市字平得中上原803番地の2地先から海に至る		
	69	名蔵川	名蔵川	左岸 石垣市字名蔵以下海に至る	4,550	昭和15年12月10日
				右岸 "		
	70	名蔵川	ブネラ川	左岸 石垣市字平得大保から名蔵川合流点まで	3,400	昭和60年6月4日
				右岸 "		
	71	越良川	越良川	左岸 竹富町字西表小字クイラ以下海に至る	3,500	昭和15年12月10日
				右岸 "		
	72	仲良川	仲良川	左岸 竹富町字西表小字仲良以下海に至る	6,000	昭和15年12月10日
				右岸 "		
	73	浦内川	浦内川	左岸 竹富町字西表以下海に至る	13,100	昭和15年12月10日
				右岸 "		
	74	仲間川	仲間川	左岸 竹富町字西表小字南風見町以下海に至る	7,450	昭和15年12月10日
				右岸 "		
	75	田原川	田原川	左岸 与那国町字与那国野座2305番1地先から海に至る	1,292	平成23年3月29日
				右岸 与那国町字与那国貢原2140番地先から海に至る		
	計	51	75		357,805	

準用河川指定一覧表

(令和7年4月1日現在)

所轄	番号	水系名	河川名	指 定 区 間	指定延長	流域面積	指定年月日
名護市	1	世富慶川	世富慶川	左岸 名護市字世富慶985-1番地先～海へ至る 右岸 名護市字世富慶1064番地～海へ至る	m 1,700	km ² 3.4	昭和56. 3.16
	2	屋部川	東屋部川	左岸 名護市名護4348-1番地～名護市宮里1020番地 右岸 名護市名護4356番地～名護市宮里1018-1番地	1,500	—	〃
	3	屋部川	為又川	左岸 名護市名護為又624番地～東屋部川合流点 右岸 名護市名護為又729-3番地～東屋部川合流点	1,050	—	〃
	4	屋部川	寄合川	左岸 名護市名護4563-3番地～東屋部川合流点 右岸 名護市名護4563-1番地～東屋部川合流点	600	—	〃
	5	屋部川	西屋部川	左岸 名護市字中山569-2番地～名護市字旭川1467-1番地 右岸 名護市名護609-2番地～名護市字旭川42番地	3,750	—	〃
本部	6	満名川	伊野波川	左岸 本部町字伊野波1106番地～本部町字伊野波383番地 右岸 本部町字伊野波1105番地～本部町字伊野波東564番地	1,000	—	昭和58. 3.24
うるま市	7	天願川	ヌーリ川	左岸 うるま市字上江州318番地～うるま市赤野120-1番地 右岸 うるま市字上江州319番地～うるま市赤野237-2番地	4,100	3.7	昭和52. 2. 9
	8	天願川	川崎川	左岸 うるま市字兼箇段1897番地～沖縄市登川中川原1175番地 右岸 うるま市字兼箇段1895番地～沖縄市登川中川原141番地	1,140	12.26	〃
	9	天願川	米原川	左岸 うるま市字喜屋武368番地～うるま市字兼箇段2番地 右岸 うるま市字喜屋武635番地～うるま市川崎611番地	2,800	—	〃
西原町	10	小波津川	小波津川	左岸 西原町字池田我喜又405番地～西原町字池田我喜又371番地の68地先 右岸 西原町字池田西佐明158番地～西原町字池田東佐明353番地の1地先	400	0.23	昭和49.11.30 平成14.2.26変更
	11	兼久川	兼久川	左岸 西原町字桃原恩玉原158番地～西原町字兼久御殿原276-1番 右岸 西原町字桃原恩玉原225番地～西原町字兼久御殿原276-1番	2,900	1.26	昭和49.11.30
南風原町	12	国場川	安里又川	左岸 南風原町字宮城安里又原596番地～南風原字大名宮城原181番地 右岸 南風原町字宮城安里又原501-03番地～南風原字大名宮城当川原380番地	800	1.77	昭和50. 2. 4
	13	国場川	手登根川	左岸 南風原町字官平手登根970番地～南風原町字官平宇底原741番地 右岸 南風原町字官平手登根971番地～南風原町字官平宇底原743番地	800	1.14	〃
	14	国場川	宮平川	左岸 南風原町字官平世星原822番1先～南風原町字兼城山田原631番先 右岸 南風原町字官平喜納原203番1先～南風原町字兼城内原209番先	1,800	3.41	昭和50. 2. 4
	15	国場川	長堂川	左岸 八重瀬町字友寄川端原1068番先～八重瀬町字宜次久保增原723番地 右岸 南風原町字山川新垣原150番1先～南風原町字津嘉山前川原816番1先	1,053	—	昭和63. 1.23 平成元.1.30変更
糸満	16	西崎東川	西崎東川	左岸 糸満市西崎町2丁目596番1先～糸満市西崎町3丁目511番地先 右岸 糸満市字兼城368番14地先～糸満市潮平805番3先	1,230	—	令和5.12.26
石垣市	17	磯辺川	磯辺川	左岸 石垣市字大浜大道原1349番53～海に至る 右岸 石垣市字大浜大道原1349番10～海に至る	400	6.47	昭和52. 2. 9
	18	轟川	轟川	左岸 石垣市字白保登武野1227番1～海に至る 右岸 石垣市字白保登武野1221番の2～海に至る	3,100	12.42	〃
	19	通路川	通路川	左岸 石垣市字白保大保原1592番～海に至る 右岸 石垣市字白保大保原1596番2～海に至る	1,900	4.56	〃
	20	ソージ川	ソージ川	左岸 石垣市字桃里伊野田168番の68～海に至る 右岸 石垣市字桃里伊野田168番の62～海に至る	1,050	0.63	〃
	21	荒川	荒川	左岸 石垣市字浮海大田148番の62～海に至る 右岸 石垣市字川平大嵩1218番の1～海に至る	500	1.36	〃
	22	大浦川	大浦川	左岸 石垣市字伊原間キンプ山2番1～海に至る 右岸 石垣市字伊原間キンプ山2番1～海に至る	1,800	2.69	〃
		計14水系	22河川		35,373		